

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392000440
事業所名	愛の家グループホーム豊橋牛川薬師町

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 開設当初からの恒例行事だった事業所秋祭りを4年ぶりに開催することとなり、ポテトやフランクフルト、ヨーヨーなどの無料チケットを添付したチラシ150枚を用意して利用者と一緒に近隣へ配布したり、周辺地区42班へ回覧で周知しています。当日午後には町内会の祭りも予定されており、大勢の来客が予想される中、久々の大きな催しに準備にも活気が滲んでいます。	評価	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 書面開催としてきましたが7月より通常開催に切り替えています。行政の出席については地域包括支援センターに一任され、欠席の場合の措置に従って議事録をファイリングして運営指導での確認に備えています。初めての顔合わせとなるメンバーもいて、自己紹介をはじめ運営推進会議の目的と意義の説明をおこない、対面での質疑応答で明確な回答が得られることから相互理解が進んでいます。	評価	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 今年度の運営指導における指摘事項は、行政指導に従って速やかに改善しています。事業所運営に係る事務手続きはじめ運営推進会議への出席や議事録については、都度電話確認をおこなってその指示を仰いでいます。行政からの配信メールはチェックを欠かさず、プリントアウトするとともに重要事項として綴じています。	評価	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 「愛の家通信」「ひだまり・ぬくもり新聞」を毎月発行し、行事予定や訪問診療の結果、食事・入浴等生活の様子に写真を添え、こまやかに伝えています。また、新型コロナウイルス感染症5類移行と同時に、家族から面会に係る人数制限緩和の要望がありましたが、額面通りに緩和できない法人の考えを丁寧に説明しつつ、「制限なし」となった折にはすぐに電話でその旨を知らせています。親戚一同10人での来所もあり、対面で会える喜びの声が響いています。	評価	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価	○ ○ ○
総合評価			○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
	(例示)
2. 事業所と地域のつきあい	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	○	◎	○							